IIJ Global

Morro CloudNAS

高性能でコストパフォーマンスに優れたクラウドファイルサーバ

高性能クラウドファイルサーバを活用して、国内外の拠点間、協業企業間のファイル共有やコラボレーションを実現します。

Morro CloudNASの特長

特長1　ローカルパフォーマンスを備えたクラウドファイルサーバとして動作

高度なゲートウェイ機能を備えたCacheDriveが、クラウドストレージと連携することで、ローカルファイルサーバと同レベルのパフォーマンスが維持されます。また、データはクラウドによって強力に保護されます。

特長2　拠点間でのコラボレーション（同時編集作業）を実現

複数の拠点に設置したCacheDriveは、同一のファイルサーバとして動作しながら排他制御が行われます。これにより、国内外の離れた拠点間でのコラボレーションを実現します。

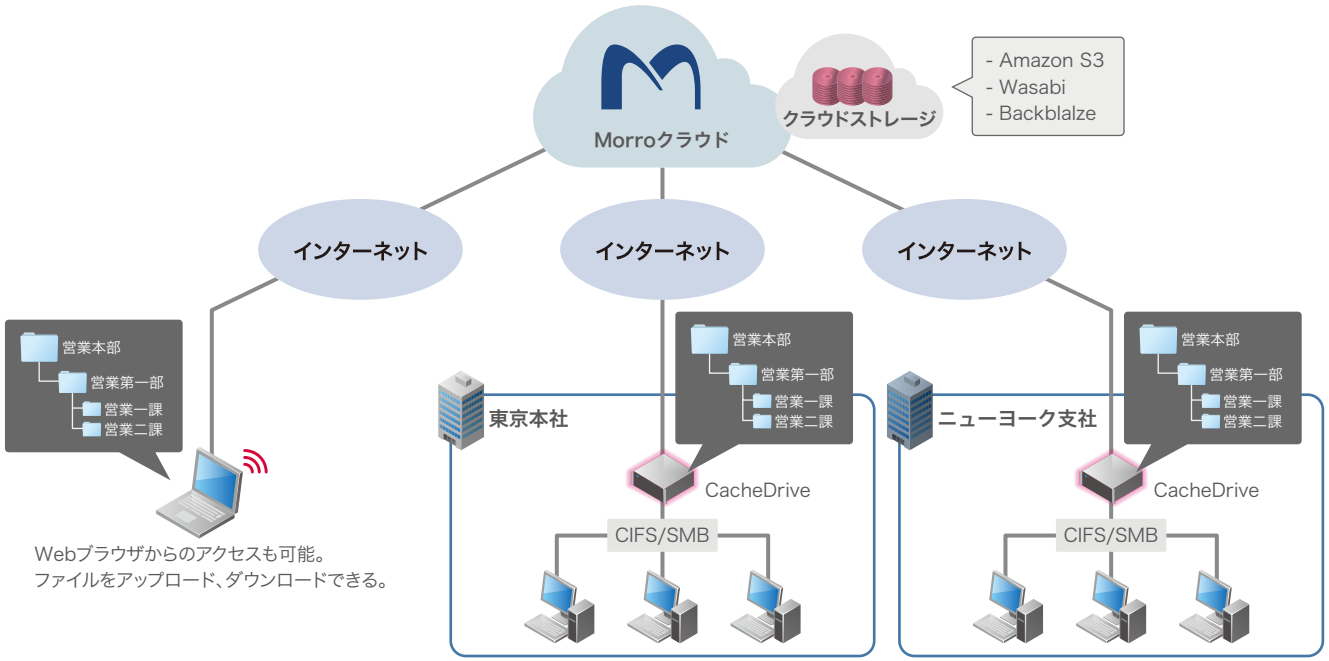
特長3　セットアップから運用までを容易に管理

直感的なUIにより、ユーザ管理、アクセス制御、暗号化、データ保護、重複排除＆圧縮、ファイルの世代管理など、エンタープライズ用途のNASに求められる機能を容易に管理できます。

特長4　超軽量ソフトウェアにより、優れたコストパフォーマンスを発揮

CacheDriveは一般的なオフィス用途のパソコン上で稼働させることができるほど軽量なソフトウェアです。高価なハードウェアが不要なため、従来のクラウドNASと比較し、優れたコストパフォーマンスを発揮します。

Morro CloudNASの構成イメージ



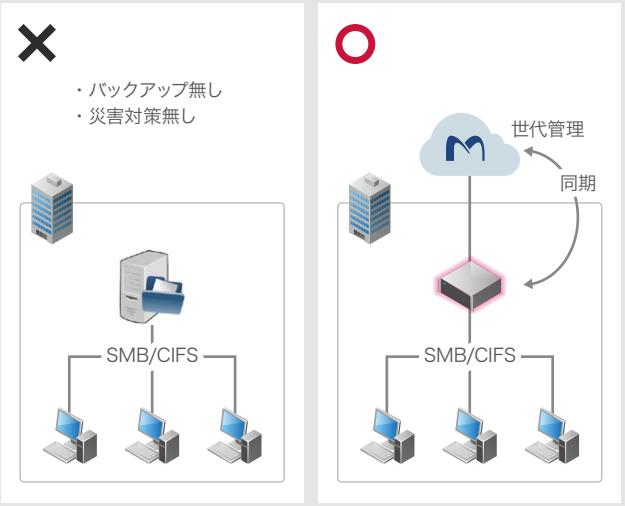
クラウド連携によって強力なデータ保護と無限の拡張性を提供します。

さらに、国内外に分散するNASを統合し、拠点間でのコラボレーションを実現します。

Morro CloudNASの活用方法

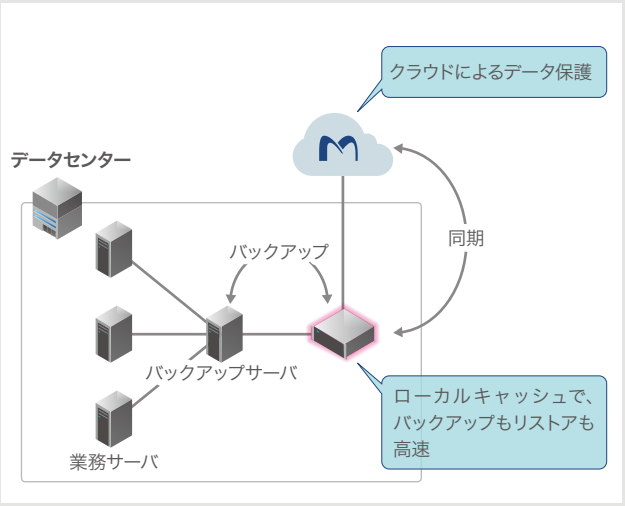
① ファイルサーバのデータ保護強化

SOHO / 中堅中小企業、大企業の部署単位で導入されるNASのバックアップと災害対策を一挙に実現します。



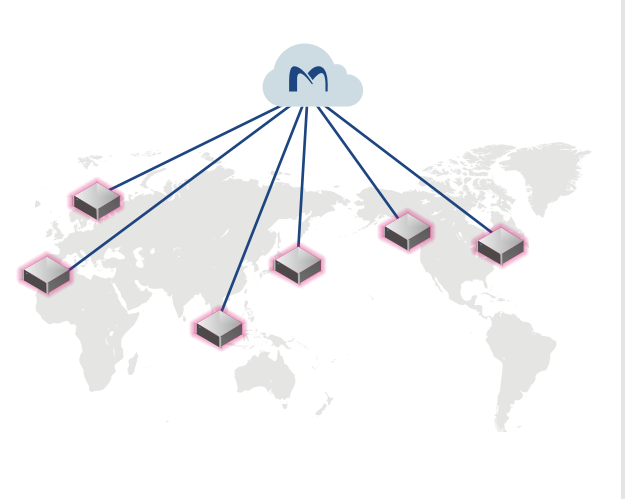
② クラウドバックアップ

CacheDriveをバックアップサーバの保存先に指定すれば、ローカルキャッシュによる高速なリストアとクラウドによるデータ保護強化を両立します。



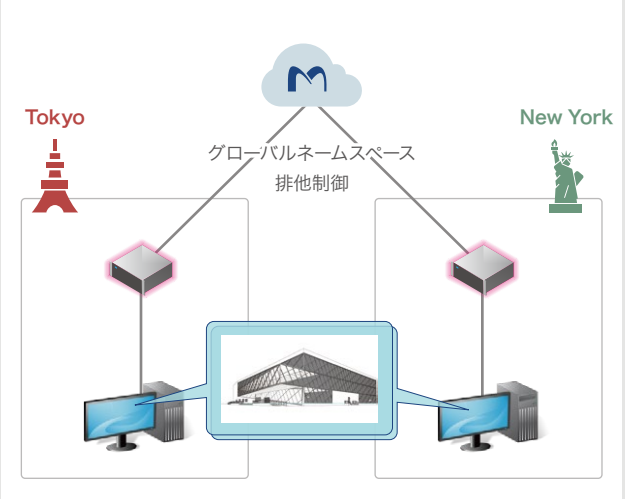
③ ファイルサーバ統合

国内外の拠点に分散するNASをMorro CloudNASで統合することで、管理コストの削減と一元的なデータ管理が可能となります。さらに拠点間でのファイル共有も実現します。



④ マルチサイト・コラボレーション

国内外の離れた拠点間で、設計用のBIM（Building Information Modeling）を共同編集できます。また、アクセス権限を設定することで、協業企業間のコラボレーションも実現可能です。



IIJ Global

お問い合わせ
株式会社IIJ グローバルソリューションズ
E-Mail：info@iijglobal.co.jp
URL：www.iijglobal.co.jp

※ 本内容は、予告なく変更することがあります。（2020 年 3 月作成）
※ 記載されている企業名あるいは製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。